

平成 25 年度 教員免許状更新講習・シラバス

講座 番号	1	講座名	英語学と英語教育の理論と実践				
担当講師	開催地	時間数	日程	主な受講対象者	受講人数	講習形式	試験方法
S. L. ローゼン 馬本 勉 本岡 直子 船津 晶代	広島キャンパス	12 時間	8 月 12 日 ～ 8 月 13 日	中学校・高等学校 英語科教諭	30 人 (最少開催 人数3人)	講義	筆記
到達目標	英語学、英語教育学の各分野において、理論と英語教育への応用について理解を深め、実践の基盤を育む。						
<p>【講座の概要】</p> <p>本講座は、英語教育の背景となる基礎理論を学び、実践への応用を図ることを目的とする。具体的な指導法を考察するにあたり、次の各項目を中心とした講義及び実習を行う。1) 言語と思考と文化の関係を論じる言語理論、2) 英文読解指導のためのワークシート作成講座、3) コーパス言語学や辞書学から見た語彙指導、4) 日英語対照音声学と音声音響分析の応用による発音指導。</p> <p>【講座の内容】</p> <p>講義 1 : Language, Mind and Culture (担当 : S. L. ローゼン)</p> <p>語学教育と異文化コミュニケーション教育にとって重要となる言語理論に焦点をあてる。一日目は、言語と思考と文化の関係についての理論、特に、ソシュール、チョムスキー、ウィトゲンシュタイン、サピア・ウォーフの仮説、比喩研究など、重要な理論を扱う。二日目は、言語理論から得られる知見の英語教育への応用を試みる。クラッシュェンの「ナチュラル・アプローチ」がどのように日本の英語教育に適した教授法であるかを考察し、語学学習における文化的、言語的意味の重要さの点で、多くの言語理論の知見とどのように一致しているかを示す。使用テキストは次のサイトで8月1日より、無料入手可能である : http://stevenrosen.yolasite.com 本講習は英語で行われる。</p> <p>講義 2 : 英文読解指導のためのワークシート作成講座 (担当 : 本岡 直子)</p> <p>リーディングの授業において、教師はどのような目標を考えて授業を構成するべきか、リーディング能力のとらえ方から考える。本講座においては、リーディング能力をどのようにとらえるか、一日目は理論の面から整理する。二日目は、その能力をどのように育成するか、指導法やワークシート作成作業から考える。</p> <p>講義 3 : 語彙指導をめぐる諸理論と実践 (担当 : 馬本 勉)</p> <p>ここで言う「語彙指導」とは、学んだ結果として語彙 (=学習者の頭の中の辞書) を豊かにする指導を指す。本講座においては、短いパッセージを用いて語彙拡充を目指す指導法について検討する。一日目は、学習活動を実際に体験しながら、歴史的・理論的な背景について理解を深める。二日目は、指導法の展開、ワークシートのあり方などについて、具体例をもとに議論を重ねる。</p> <p>講義 4 : 英語音声の理論と実践 (担当 : 船津 晶代)</p> <p>一日目は、日英語の音声 (母音・子音, リズム, アクセント, イントネーション) の違いを概観しながら、日本人学習者の英語音声の問題点を探り、発音向上のための学習方法・指導法を考える。二日目は、コンピュータによる音声分析を活用した自律的英語発音学習法を紹介するとともに、学習者の英語音声の分析、及び自己発音矯正の実践を試みる。英語音声を聴覚的に捉えるだけでなく、分析画面上で視覚的、客観的に捉えることにより、より効果的な発音指導に資することをねらいとする。</p> <p>【備考】</p> <p>試験の際、講義テキストとノートの持ち込みを認めます。</p>							

注) 予備日は8月21日(水)、及び8月22日(木)とします。